

## 平成21年3月期 第3四半期決算短信〔米国会計基準〕

平成21年2月12日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社インターネットイニシアティブ  
 コード番号 3774 URL <http://www.ij.ad.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 鈴木 幸一  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役CFO (氏名) 渡井 昭久 TEL (03)5259-6500  
 四半期報告書提出予定日 平成21年2月13日

(百万円未満四捨五入)

## 1. 平成21年3月期第3四半期の連結業績(平成20年4月1日～平成20年12月31日)

## (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	営業収益		営業利益		税引前四半期純利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
21年3月期第3四半期	50,789	—	1,844	—	1,242	—	354	—
20年3月期第3四半期	48,349	20.8	2,952	25.3	2,715	△27.6	4,088	△4.0

	基本的1株当たり四半期純利益	希薄化後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
21年3月期第3四半期	1,719.82	1,719.48
20年3月期第3四半期	19,829.12	19,803.09

(注) 上表の税引前四半期純利益及び本書の【定性的情報・財務諸表等】の定性的情報における税引前四半期純利益は、四半期連結損益計算書における法人所得税、少数株主損益及び持分法による投資損益調整前四半期純利益を記載しております。

## (2) 連結財政状態

	総資産	株主資本	株主資本比率	1株当たり株主資本
	百万円	百万円	%	円 銭
21年3月期第3四半期	52,558	24,382	46.4	119,674.92
20年3月期	55,703	24,981	44.8	120,984.87

(注) 当社は、米国会計基準に基づく四半期連結財務諸表を作成しており、株主資本、株主資本比率及び1株当たり株主資本について、米国会計基準に基づく数値を記載しております。

## 2. 配当の状況

	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	年間
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
20年3月期	—	750.00	—	1,000.00	1,750.00
21年3月期	—	1,000.00	—	—	—
21年3月期(予想)	—	—	—	1,000.00	2,000.00

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 : 無

## 3. 平成21年3月期の連結業績予想(平成20年4月1日～平成21年3月31日)

(%表示は対前期増減率)

	営業収益		営業利益		税引前当期純利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円
通 期	69,300	3.7	2,800	△41.2	1,900	△56.4	1,300	△74.9	6,336.36

(注1) 連結業績予想の当四半期における修正の有無 : 有

(注2) 1株当たり当期純利益の算定の基礎となる株式数は、205,165株(平成21年3月期通期の期中平均流通株式数の予想値)であります。

## 4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結の範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 無

(3) 四半期連結財務諸表に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項の変更)に記載されるもの)

- ① 会計基準等の改正に伴う変更 有  
 ② ①以外の変更 有  
 (詳細は、本書8頁【定性的情報・財務諸表等】4.その他 (3)をご覧ください。)

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む) 21年3月期第3四半期 206,478株 20年3月期 206,478株  
 ② 期末自己株式数 21年3月期第3四半期 2,745株 20年3月期 0株  
 ③ 期中平均株式数(四半期連結累計期間) 21年3月期第3四半期 206,023株 20年3月期第3四半期 206,161株

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(1) 業績予想は、本資料の発表日現在において当社グループの入手可能な情報に基づき、一定の前提(仮定)を用いて作成したものであり、リスクや不確実性を含んでいます。また、今後の当社グループの事業を取り巻く経営環境の変化、市場の動向、その他様々な要因により、実際の業績が現状の見通しの数値と大きく変わる可能性があります。業績予想につきましては、本書8頁【定性的情報・財務諸表等】3. 連結業績予想に関する定性的情報をご覧ください。

(2) 当社グループは、当連結会計年度より、「四半期連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」(平成19年内閣府令第64号)第93条の規定により、米国において一般に公正妥当と認められている会計原則に基づいて、四半期連結財務諸表を作成しております。

## 【定性的情報・財務諸表等】

## 1. 連結経営成績に関する定性的情報

(1) 当第3四半期連結累計期間（自平成20年4月1日至平成20年12月31日）の連結業績の概況

当第3四半期連結会計期間におきまして、国内景気は急速に悪化し、企業収益及び設備投資の大幅減少等が顕著にみられました。

データ通信関連市場におきましては、競争力強化、業務効率化に向けた企業のIT化の一層の進展は中長期的には必然と見込まれるものの、当期においては景気悪化の影響を受け、特にシステム構築分野にて投資抑制の傾向が強くと見られました。

当第3四半期連結累計期間において、当社グループのストック売上（サービス提供に基づく月次恒常売上）は引き続き堅調に推移し、前年同期比16.3%増の40,032百万円となりました。一方、一時売上であるシステム構築は、企業の投資抑制の影響を受け前年同期比20.8%減の10,014百万円となりました。これらより、当第3四半期連結累計期間の営業収益（売上高）は50,789百万円と前年同期比5.0%の増収となりました。

利益面では、システム構築の売上減少を見込み外注関連費用を始めとするコストコントロールを実施したこともあり、当第3四半期にて売上総利益率は向上いたしました。一方で、昨年度に新設し立ち上げ時期にある連結子会社4社（GDJ Japan(株)、(株)トラストネットワークス、オンデマンドソリューションズ(株)及び(株)IIJイノベーションインスティテュート）の営業損失823百万円があり、当第3四半期連結累計期間の営業利益は、前年同期比37.5%減の1,844百万円となりました。

当第3四半期連結累計期間の税引前四半期利益は、保有する非上場株式及び上場株式の減損329百万円等があり、前年同期比54.2%減の1,242百万円となりました。四半期純利益は、前期は第2四半期に税務上の繰越欠損金等に関する繰延税金資産に対する評価性引当金の取り崩しによる法人税等調整額（益）が計上された一方、当第3四半期連結累計期間にては972百万円の法人税等調整額（損）が計上されたことから、354百万円と前年同期比91.3%の反動減となりました。

(2) 経営成績の分析

本書8頁「4. その他 (3) 四半期連結財務諸表に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更」に記載のとおり、当社グループは、当連結会計年度において、四半期連結損益計算書の内訳区分の一部変更を行っており、本書における売上高の分析等については、変更後の新区分により行っております。なお、当連結会計年度の第2四半期連結累計期間より、「ネットワークサービス及びシステムインテグレーション事業」及び「ATM運営事業」との区分にてセグメント情報を開示しておりますが、営業収益の大部分は「ネットワークサービス及びシステムインテグレーション事業」からのものであり、セグメント別の分析は省略しております。

## ① 営業収益

当第3四半期連結累計期間における営業収益は、前年同期比5.0%増の50,789百万円となりました。

	前第3四半期連結累計期間 (自平成19年4月1日 至平成19年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年12月31日)	増減率
	百万円	百万円	%
インターネット接続及びアウトソーシングサービス売上高	22,856	25,941	13.5
システムインテグレーション売上高	24,213	24,105	△0.4
機器売上高	1,280	726	△43.3
ATM運営事業売上高	—	17	—
営業収益（売上高）合計	48,349	50,789	5.0

インターネット接続及びアウトソーシングサービス売上高は、法人向け接続サービスにおいて引き続きGbps超帯域の大口契約が順調に増加し広帯域化が進んだことに加え、アウトソーシングサービスにてデータセンターサービスやメール関連サービスが堅調に伸張したこと等により、前年同期比13.5%増の25,941百万円となりました。

システムインテグレーション売上高は、運用保守では継続的なストック売上が堅調に積み上がったものの、構築では急速な景気悪化による企業の投資抑制の影響を受け、前年第3四半期には大口のアプリケーション開発案件の検収があった反動減もあり、前年同期比0.4%減の24,105百万円となりました。

機器売上は、顧客の要請に応じ機器調達及び販売を行うものであり、前年同期比43.3%減の726百万円となりました。

ATM運営事業売上高は、新規事業として試行時期にある連結子会社(株)トラストネットワークスによるATMネットワーク運営事業に伴う収益であり、17百万円となりました。

② 売上原価

当第3四半期連結累計期間における売上原価は、前年同期比6.7%増の41,255百万円となりました。

	前第3四半期連結累計期間 (自平成19年4月1日 至平成19年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年12月31日)	増減率
	百万円	百万円	%
インターネット接続及びアウトソーシングサービス売上原価	19,005	21,851	15.0
システムインテグレーション売上原価	18,558	18,504	△0.3
機器売上原価	1,098	639	△41.8
ATM運営事業売上原価	—	261	—
売上原価合計	38,662	41,255	6.7

インターネット接続及びアウトソーシングサービス売上原価は、主として平成19年6月に子会社とした(株)ハイホーに係る売上原価の計上が前年同期は7ヶ月分であったものが9ヶ月分となったこと、設備関連費用、回線関連費用、人件関連費用の増加、新設連結子会社であるGDJ Japan(株)及びオンデマンドソリューションズ(株)に係る売上原価121百万円の計上等があり、前年同期比15.0%増の21,851百万円となりました。

インターネット接続及びアウトソーシングサービスの売上総利益は、前年同期比6.2%増の4,089百万円となり、売上総利益率は15.8%となりました。

システムインテグレーション売上原価は、外注関連費用等が増加したものの、システム構築売上の前年同期比減少に伴い仕入れが減少したこと等により、前年同期比0.3%減の18,504百万円となりました。なお、システム構築の売上減少を見込み外注人員を削減したことにより、第3四半期(3ヶ月)の外注関連費用は、第2四半期(3ヶ月)対比減少いたしました。

システムインテグレーションの売上総利益は、システム構築の売上減少もあり前年同期比1.0%減の5,601百万円となり、売上総利益率は23.2%となりました。

機器売上原価は、機器売上高の減少に伴い、前年同期比41.8%減の639百万円となりました。

ATM運営事業売上原価は、261百万円となりました。

③ 販売費、一般管理費、研究開発費

販売費は、主として、(株)ハイホーに係る販売費の計上が前年同期は7ヶ月分であったものが9ヶ月分となったこと、人件関連費用の増加等があり、前年同期比11.2%増の3,506百万円となりました。

一般管理費は、地代家賃、人件関連費用の増加、新設連結子会社4社に係る一般管理費の増加等があり、前年同期比16.5%増の3,967百万円となりました。

当第3四半期連結累計期間における研究開発費は、前年同期比20.5%増の216百万円となりました。

④ 営業利益

当第3四半期連結累計期間における営業利益は、システム構築の売上減少によりシステムインテグレーションの売上総利益が増加しなかった一方で、販売管理費及び研究開発費の954百万円の増加等があり、また、立ち上げ時期にある新設連結子会社4社の営業損失823百万円の計上もあり、前年同期比37.5%減の1,844百万円となりました。

⑤ その他の収益(△費用)

当第3四半期連結累計期間におけるその他の収益(△費用)は、前年同期は34百万円の投資有価証券の売却・評価益(純額)が計上された一方、当第3四半期連結累計期間には312百万円の投資有価証券の売却・評価損失(純額。うち、非上場株式及び上場株式の評価損失は329百万円)の計上等があり、602百万円のその他の費用(前年同期は237百万円のその他の費用)となりました。

⑥ 税引前四半期利益

当第3四半期連結累計期間における税引前四半期利益は、営業利益の減少及びその他の費用の増加により、前年同期比54.2%減の1,242百万円となりました。

⑦ 法人所得税、少数株主損益及び持分法による投資損益

当第3四半期連結累計期間における法人所得税は、前年同期は第2四半期に税務上の繰越欠損金等に関する繰延税金資産に対する評価性引当金の取り崩しがあり1,791百万円の法人税等調整額(益)が計上された一方、当第3四半期連結累計期間においては972百万円の法人税等調整額(損)が計上され、1,192百万円の費用となりました。

当第3四半期連結累計期間における少数株主損益は、GDJ Japan(株)及び(株)トラストネットワークスに係る損失にて259百万円の少数株主利益(前年同期は52百万円の利益)となりました。

当第3四半期連結累計期間における持分法による投資損益は、45百万円の利益(前年同期は92百万円の損失)となりました。

⑧ 四半期純利益

当第3四半期連結累計期間における四半期純利益は、前年同期比91.3%減の354百万円となりました。

(3) 役務別の分析

① インターネット接続及びアウトソーシングサービス

法人向け接続サービスにおいては、企業の広帯域の利用が引き続き拡大していることに加え、個人ユーザーによる映像配信サービスの利用拡大等によりケーブルテレビやISP等の増速需要が高まっており、Gbps超の契約数は前年同期比にて21契約増加し、契約総帯域も大幅に増加いたしました。無線データ通信サービス「IIJモバイル」は、大口契約の解約が1件あったものの、平成20年12月末現在で受注回線数は約18,000回線となり、損益分岐点を超えました。「IIJモバイル」の売上高は法人向け接続サービスの「その他」に計上され、契約数は法人向け接続サービス契約数の「その他」に含めております。これらより、法人向け接続サービスの売上高は、前年同期比7.8%増の9,706百万円となりました。

個人向け接続サービスの売上高は、主として(株)ハイホーによる売上寄与が前年同期は7ヶ月分(2,537百万円)であったものが9ヶ月分(3,682百万円)となったこと等から、前年同期比27.6%増の4,859百万円となりました。当社グループは、平成20年12月より、自社サービスである「IIJmio」及び(株)ハイホーにて、個人向けの無線データ通信サービスの提供を開始いたしました。

アウトソーシングサービスは、顧客のIP情報ネットワークシステム運営に必要なアウトソーシング関連サービスを総合的に提供しており、データセンター関連サービスや迷惑メール対策等のメール関連サービス等の売上が順調に伸張し、前年同期比13.3%増の11,376百万円となりました。

<インターネット接続及びアウトソーシングサービスの売上高、売上原価及び売上総利益率>

	前第3四半期連結累計期間 (自平成19年4月1日 至平成19年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年12月31日)	増減率
	百万円	百万円	%
インターネット接続及びアウトソーシングサービス売上高合計	22,856	25,941	13.5
うち、法人向け接続サービス	9,005	9,706	7.8
うち、IPサービス(インターネット データセンター接続サービス)	6,682	6,923	3.6
うち、IIJ FiberAccess/F及びIIJ DSL/F (ブロードバンド対応型)サービス	1,959	2,158	10.2
うち、その他	363	625	71.9
うち、個人向け接続サービス	3,808	4,859	27.6
うち、自社ブランド提供分	831	762	△8.3
うち、ハイホーブランド提供分	2,537	3,682	45.1
うち、OEM提供分	440	415	△5.6
うち、アウトソーシングサービス	10,043	11,376	13.3
インターネット接続及びアウトソーシングサービス売上原価	19,005	21,851	15.0
うち、バックボーンコスト	2,574	2,776	7.9
売上総利益率	16.8%	15.8%	—

<インターネット接続サービスの契約数及び総帯域>

	前第3四半期連結会計期間末 (平成19年12月31日現在)	当第3四半期連結会計期間末 (平成20年12月31日現在)	増減
	契約	契約	契約
法人向け接続サービス契約数合計	24,877	47,277	22,400
うち、IPサービス(100Mbps未満)	805	936	131
うち、IPサービス(100Mbps-1Gbps未満)	191	223	32
うち、IPサービス(1Gbps以上)	61	82	21
うち、インターネットデータセンター接続サービス	293	301	8
うち、IIJ FiberAccess/F及びIIJ DSL/F (ブロードバンド対応型)サービス	21,573	25,295	3,722
うち、その他	1,954	20,440	18,486
個人向け接続サービス契約数合計	481,352	450,708	△30,644
うち、自社ブランド提供分	51,820	47,327	△4,493
うち、ハイホーブランド提供分	190,808	183,416	△7,392
うち、OEM提供分	238,724	219,965	△18,759
契約総帯域(注)	346.0 Gbps	476.6 Gbps	130.6 Gbps

(注) 法人向け接続サービスのうち、IPサービス、インターネットデータセンター接続サービス及びブロードバンド対応型サービス各々の契約数と契約帯域を乗じることにより算出しております。

② システムインテグレーション

システムインテグレーションにおいては、運用保守に係る恒常的な売上は、前年同期比21.8%増の14,091百万円と継続的に積み上がった一方で、構築に係る一時売上は、景気悪化の影響や前期の第3四半期には大口案件の検収があった反動減もあり前年同期比20.8%減の10,014百万円となり、この結果、当第3四半期連結累計期間におけるシステムインテグレーション売上高は、前年同期比0.4%減の24,105百万円となりました。

当第3四半期連結累計期間及び当第3四半期連結会計期間末のシステムインテグレーション及び機器販売の受注高及び受注残高は、各々、前年同期比30.4%減の22,465百万円及び前年同期末比16.6%減の13,544百万円となりました。このうち、機器売上を含むシステム構築等による一時売上に関する受注高及び受注残高は、各々、前年同期比42.7%減の10,214百万円及び前年同期末比42.8%減の4,236百万円、運用保守によるストック売上に関する受注高及び受注残高は、各々、前年同期比15.2%減の12,252百万円及び前年同期末比5.4%増の9,307百万円となりました。

<システムインテグレーションの売上高、売上原価及び売上総利益率>

	前第3四半期連結累計期間 (自平成19年4月1日 至平成19年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年12月31日)	増減率
	百万円	百万円	%
システムインテグレーション売上高合計	24,213	24,105	△0.4
うち、構築	12,641	10,014	△20.8
うち、運用保守	11,572	14,091	21.8
システムインテグレーション売上原価	18,558	18,504	△0.3
売上総利益率	23.4 %	23.2 %	—

<システムインテグレーション及び機器販売の受注残高>

	前第3四半期連結会計期間末 (平成19年12月31日現在)	当第3四半期連結会計期間末 (平成20年12月31日現在)	増減率
	百万円	百万円	%
システムインテグレーション及び機器販売	16,242	13,544	△16.6

## ③ 機器売上

当第3四半期連結累計期間の機器売上高は、前年同期比43.3%減の726百万円となりました。売上総利益は87百万円となり、売上総利益率は12.0%となりました。

<機器売上の売上高、売上原価及び売上総利益率>

	前第3四半期連結累計期間 (自平成19年4月1日 至平成19年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年12月31日)	増減率
	百万円	百万円	%
機器売上高	1,280	726	△43.3
機器売上原価	1,098	639	△41.8
売上総利益率	14.2 %	12.0 %	—

## ④ ATM運営事業

当第3四半期連結累計期間のATM運営事業売上高は、17百万円となりました。売上総損失は243百万円となりました。

<ATM運営事業の売上高及び売上原価>

	前第3四半期連結累計期間 (自平成19年4月1日 至平成19年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年12月31日)	増減率
	百万円	百万円	%
ATM運営事業売上高	—	17	—
ATM運営事業売上原価	—	261	—

## 2. 連結財政状態に関する定性的情報

### (1) 資産、負債及び株主資本の状況

当第3四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末対比3,144百万円減少し、52,558百万円となりました。主な増減内容として、流動資産において、主として継続中のシステムインテグレーション案件に関するたな卸資産の増加434百万円、主として賞与及びシステムインテグレーション案件に伴う保守料等の前払費用の増加429百万円、売掛金の減少2,685百万円等がありました。固定資産において、主として自社設備増加等による有形固定資産の増加2,065百万円がありました。また、流動負債において、返済による短期借入金の減少1,350百万円（純額）、買掛金及び未払金の減少2,325百万円等がありました。

当社グループは、多額の税務上の繰越欠損金（前連結会計年度末現在、14,878百万円）を有しており、当第3四半期連結会計期間末にて、繰延税金流動資産及び繰延税金固定資産（共に純額）は、各々、790百万円及び1,896百万円でありました。当第3四半期連結会計期間末のその他投資は、前連結会計年度末対比333百万円減少し、2,030百万円（その他投資の内訳は、上場株式等の売却可能有価証券615百万円、非上場株式813百万円及び出資金等602百万円）となりました。当第3四半期連結会計期間末の電話加入権を除く営業権等の非償却無形固定資産の残高は5,516百万円、償却対象無形固定資産の残高は321百万円でありました。

当第3四半期連結会計期間末における株主資本は24,382百万円となり、株主資本比率は46.4%となりました。

### (2) キャッシュ・フローの状況

当第3四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物の残高は、前連結会計年度末の11,471百万円から2,516百万円減少し、8,955百万円となりました。

#### (営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第3四半期連結累計期間における営業活動によるキャッシュ・フローは、営業利益の計上、多くの企業の会計年度末である3月末に増加する傾向がある売掛金の減少2,656百万円等がありましたが、主としてシステムインテグレーション案件に関するたな卸資産等への支出による営業資産の増加、システムインテグレーション案件の仕入れ等に関する買掛金及び未払金の支払いによる営業負債の減少、法人所得税の支払い等があり、これらを主な要因として、5,351百万円の収入（前年同期は455百万円の収入）となりました。

#### (投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第3四半期連結累計期間における投資活動によるキャッシュ・フローは、有形固定資産の取得にて2,663百万円、短期投資及びその他投資の取得にて125百万円及び売却可能有価証券の取得にて100百万円の支出があり、これらを主な要因として、2,926百万円の支出（前年同期は5,063百万円の支出）となりました。

#### (財務活動によるキャッシュ・フロー)

当第3四半期連結累計期間における財務活動によるキャッシュ・フローは、当初の返済期限が3ヶ月を超える短期借入金の返済1,050百万円（純額）、キャピタル・リース債務の元本返済2,848百万円、当初の返済期限が3ヶ月以内の短期借入金の返済300百万円（純額）があり、また、平成20年3月期の期末配当金及び平成21年3月期中間期の中間配当金の支払いで合計413百万円の支出、自己株式の取得にて301百万円の支出があり、これらにて4,911百万円の支出（前年同期は285百万円の収入）となりました。

### 3. 連結業績予想に関する定性的情報

#### (1) 通期見直しについて

当第3四半期連結会計期間におきまして、国内景気は急速に悪化し、企業収益及び設備投資の大幅減少等が顕著にみられました。

当社グループの業績につきましては、ストック売上は堅調に推移しているものの、システム構築による一時売上は当第3四半期以降の企業の投資抑制基調の一層の高まりに影響を受けるものと想定しております。当第3四半期におけるシステムインテグレーションの受注高、受注残高の状況を鑑み、平成20年10月24日に公表いたしました平成21年3月期通期連結業績予想を下方に修正いたします。

平成21年3月期通期の連結営業収益は、システム構築売上の想定からの下回りにより69,300百万円、営業利益は、外注関連費用等のコスト削減を実施するものの売上規模の減少により売上総利益が減少し2,800百万円、税引前利益は、営業利益の減少を勘案し1,900百万円、当期純利益は、税引前利益水準の修正により第4四半期に想定される法人税等調整額(益)が約4億円減少し1,300百万円となると予想しております。

#### (2) 中期目標について

当社グループは、当期を含む3カ年の中期目標として、平成23年3月期にて連結営業収益1,000億円超、連結営業利益100億円の規模を目指すことを掲げております。当第3四半期以降の急速な国内景気悪化により、平成21年3月期は、主としてシステム構築売上の減少により当初計画の達成は見込めず、現時点で中期目標に対し約1年ほどの乖離が生じているものと認識しております。平成22年3月期においても企業の投資抑制による売上影響は生じると想定され、現時点で平成23年3月期にて中期目標到達を見通すことは困難な状況にあります。

当社グループといたしましては、企業グループの優位性、競争力には何ら変化はないと認識しており、また、競争力強化、業務効率化に向けた企業のIT化の一層の進展は中長期的には必然と見込んでおり、既存事業の継続成長及び新規事業開発により前述の業績規模を目指していくことは不変であります。その達成時期については今後の景気動向に左右されるものであり、景気動向を注視しつつ改めて策定していきたいと考えております。

### 4. その他

#### (1) 期中における重要な子会社の異動(連結の範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

該当事項はありません。

#### (2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

#### (3) 四半期連結財務諸表に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

当社グループは、当連結会計年度より、「四半期連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」(平成19年内閣府令第64号)第93条の規定により、米国において一般に公正妥当と認められている会計原則に基づいて、四半期連結財務諸表を作成しております。

当社グループは、当連結会計年度の第1四半期連結会計期間より、米国財務会計基準審議会の財務会計基準書第157号「公正価値による測定」(以下、「SFAS第157号」といいます)を適用しております。SFAS第157号の適用は、当社グループの連結財政状態及び経営成績に影響を与えませんでした。

当社グループは、当連結会計年度の第1四半期連結会計期間より、従前の「インターネット接続及び付加価値サービス売上高」における「付加価値サービス」及び「その他」との内訳区分を、これらを併せて「アウトソーシングサービス」との区分へと変更しております。これにあわせ、従前の「インターネット接続及び付加価値サービス売上高」及び「インターネット接続及び付加価値サービス売上原価」との名称を、それぞれ「インターネット接続及びアウトソーシングサービス売上高」及び「インターネット接続及びアウトソーシングサービス売上原価」へと変更しております。当社グループは、当連結会計年度の第1四半期連結会計期間より、「システムインテグレーション売上高」の内訳を、「構築」及び「運用保守」に区分し連結損益計算書に開示しております。また、ATM運営事業について、売上及び原価を開示しております。

当社グループは、当連結会計年度の第2四半期連結累計期間より、「ネットワークサービス及びシステムインテグレーション事業」及び「ATM運営事業」との区分にて、セグメント情報を開示しております。



## 5. 四半期連結財務諸表

## (1) 四半期連結貸借対照表(未監査)

区分	当第3四半期連結会計期間末 (平成20年12月31日現在)		前連結会計年度末 (平成20年3月31日現在)	
	金額(千円)	構成比 (%)	金額(千円)	構成比 (%)
(資産の部)				
流動資産:				
現金及び現金同等物	8,955,447		11,470,980	
有価証券	-		12,181	
売掛金				
－平成20年12月31日及び平成20年3月31日現在、それぞれ 32,321千円及び24,677千円の貸倒引当金控除後	9,570,348		12,255,163	
たな卸資産	1,617,815		1,184,160	
前払費用	2,434,191		2,005,274	
その他流動資産				
－平成20年12月31日及び平成20年3月31日現在、それぞれ 10,170千円及び7,470千円の貸倒引当金控除後	1,634,596		1,557,869	
流動資産合計	24,212,397	46.1	28,485,627	51.1
持分法適用関連会社に対する投資及び貸付金				
－平成20年12月31日及び平成20年3月31日現在、16,701千円の 貸付金に対する評価性引当金控除後	995,494	1.9	991,237	1.8
その他投資	2,030,317	3.8	2,363,770	4.2
有形固定資産				
－平成20年12月31日及び平成20年3月31日現在、それぞれ 16,611,464千円及び14,029,785千円の減価償却累計額控除後	13,805,470	26.2	11,740,210	21.1
営業権	2,507,258	4.8	2,507,258	4.5
その他無形固定資産－純額	3,338,633	6.4	3,400,117	6.1
敷金保証金	2,088,738	4.0	2,037,165	3.7
その他資産				
－平成20年12月31日及び平成20年3月31日現在、それぞれ 70,285千円及び64,796千円の貸倒引当金控除後	3,579,988	6.8	4,177,162	7.5
資産合計	52,558,295	100.0	55,702,546	100.0

区分	当第3四半期連結会計期間末 (平成20年12月31日現在)		前連結会計年度末 (平成20年3月31日現在)	
	金額(千円)	構成比 (%)	金額(千円)	構成比 (%)
(負債及び資本の部)				
流動負債：				
短期借入金	7,800,000		9,150,000	
短期リース債務	3,577,629		3,455,948	
買掛金及び未払金	5,570,313		7,895,238	
未払費用	1,201,241		994,138	
退職給付引当金 ー 流動	11,436		11,436	
繰延収益	1,885,443		1,552,896	
その他流動負債	430,817		864,366	
流動負債合計	20,476,879	39.0	23,924,022	42.9
長期リース債務	5,366,787	10.2	4,738,359	8.5
退職給付引当金 ー 非流動	1,296,904	2.5	1,101,951	2.0
その他固定負債	1,001,377	1.9	663,399	1.2
負債合計	28,141,947	53.6	30,427,731	54.6
少数株主持分	34,618	△ 0.0	294,102	0.6
約定債務及び偶発債務				
資本：				
資本金：普通株式				
ー 平成20年12月31日及び平成20年3月31日現在、それぞれ授 権株式数：377,600株、発行済株式数：206,478株	16,833,847	32.0	16,833,847	30.2
資本準備金	27,611,737	52.5	27,611,737	49.6
欠損金	△ 19,614,123	△ 37.3	△ 19,555,489	△ 35.1
その他の包括利益（△損失）累計額	△ 149,176	△ 0.2	90,618	0.1
自己株式				
ー 平成20年12月31日現在、当社が保有する株式数：2,745株	△ 300,555	△ 0.6	-	-
資本合計	24,381,730	46.4	24,980,713	44.8
負債及び資本合計	52,558,295	100.0	55,702,546	100.0

## (2) 四半期連結損益計算書(未監査)

(第3四半期連結累計期間)

区分	当第3四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年12月31日)	
	金額(千円)	百分比 (%)
営業収益:		
インターネット接続及びアウトソーシングサービス売上高:		
法人向け接続サービス	9,705,875	
個人向け接続サービス	4,859,054	
アウトソーシングサービス	11,375,933	
合計	25,940,862	
システムインテグレーション売上高:		
構築	10,014,019	
運用保守	14,091,056	
合計	24,105,075	
機器売上高	725,801	
ATM運営事業売上高	17,265	
営業収益合計	50,789,003	100.0
営業費用:		
インターネット接続及びアウトソーシングサービス売上原価	21,851,462	
システムインテグレーション売上原価	18,503,892	
機器売上原価	639,053	
ATM運営事業売上原価	260,587	
売上原価合計	41,254,994	81.3
販売費	3,506,005	6.9
一般管理費	3,967,468	7.8
研究開発費	216,194	0.4
営業費用合計	48,944,661	96.4
営業利益	1,844,342	3.6
その他の収益(△費用):		
受取利息	32,542	
支払利息	△ 310,146	
為替差損益	△ 9,529	
その他投資の売却に係る利益	17,680	
その他投資に係る評価損失	△ 329,216	
その他一純額	△ 3,513	
その他の収益(△費用)合計一純額	△ 602,182	△ 1.2
法人所得税、少数株主損益及び持分法による投資損益調整前 四半期利益	1,242,160	2.4
法人所得税	1,192,429	2.3
少数株主損益	259,484	0.5
持分法による投資損益	45,107	0.1
四半期純利益	354,322	0.7
1株当たり四半期純利益		
基本的加重平均流通普通株式数(株)	206,023	
希薄化後加重平均流通普通株式数(株)	206,063	
基本的普通株式1株当たり四半期純利益(円)	1,719.82	
希薄化後普通株式1株当たり四半期純利益(円)	1,719.48	

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 (未監査)

	当第3四半期連結累計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年12月31日)
区分	金額(千円)
営業活動によるキャッシュ・フロー：	
四半期純利益	354,322
営業活動によるキャッシュ・フローへの調整：	
減価償却費等	3,953,643
退職給付引当金繰入額—支払額控除後	194,953
貸倒引当金繰入額	17,752
有形固定資産除却損	163,772
その他投資の売却に係る利益	△ 17,680
その他投資に係る評価損失	329,216
為替差損	20,828
持分法による投資損益 (受取配当金控除後)	△ 14,727
少数株主損益	△ 259,484
繰延税金	972,197
その他	1,972
営業資産及び負債の増減—企業及び事業の買収による 影響額の控除後：	
売掛金の減少	2,656,278
たな卸資産、前払費用、その他流動資産及びその他 固定資産の増加	△ 1,248,854
買掛金及び未払金の減少	△ 2,122,235
未払費用、その他流動負債及びその他固定負債の増加	348,914
営業活動によるキャッシュ・フロー	5,350,867
投資活動によるキャッシュ・フロー：	
有形固定資産の取得	△ 2,663,014
売却可能有価証券の取得	△ 99,992
短期投資及びその他投資の取得	△ 125,264
短期投資及びその他投資の売却による収入	48,882
敷金保証金の支払	△ 82,904
敷金保証金の返還	27,349
積立保険料の支払	△ 38,504
保険払戻金	7,382
その他	△ 53
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 2,926,118

	当第3四半期連結累計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年12月31日)
区分	金額(千円)
財務活動によるキャッシュ・フロー：	
当初の返済期限が3ヶ月を超える短期借入金による調達	10,500,000
当初の返済期限が3ヶ月を超える短期借入金の返済	△ 11,550,000
キャピタル・リース債務の元本返済	△ 2,847,726
当初の返済期限が3ヶ月以内の短期借入金の純増減	△ 300,000
配当金の支払額	△ 412,956
自己株式の取得	△ 300,555
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 4,911,237
現金及び現金同等物に係る為替変動の影響	△ 29,045
現金及び現金同等物の増加・減少額	△ 2,515,533
現金及び現金同等物の期首残高	11,470,980
現金及び現金同等物の四半期末残高	8,955,447
キャッシュ・フローに係る追加情報：	
利息支払額	309,719
法人所得税支払額	774,751
現金支出を伴わない投資及び財務活動：	
キャピタル・リース契約締結による資産の取得額	3,685,356

(4) 継続企業の前提に関する注記 (未監査)

当第3四半期連結累計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年12月31日)

該当事項はありません。

(5) セグメント情報 (未監査)

当第3四半期連結累計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年12月31日)

ビジネスセグメント情報

営業収益

当第3四半期連結累計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年12月31日)		(千円)
ネットワークサービス及びシステムインテグレーション事業		50,934,525
外部顧客に対するもの		50,771,738
セグメント間取引		162,787
ATM運営事業		17,265
外部顧客に対するもの		17,265
セグメント間取引		-
セグメント間取引消去		162,787
連結		50,789,003

営業利益(△損失)

当第3四半期連結累計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年12月31日)		(千円)
ネットワークサービス及びシステムインテグレーション事業		2,326,526
ATM運営事業		△456,396
セグメント間取引消去		25,788
連結		1,844,342

地域別情報については、海外取引に重要性がないため、開示しておりません。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 (未監査)

当第3四半期連結累計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年12月31日)

該当事項はありません。

## 「参考資料」

## 前年同期に係る連結財務諸表（未監査）

## (1) 四半期連結損益計算書

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成19年4月1日 至 平成19年12月31日)	
区分	金額 (千円)	百分比 (%)
営業収益：		
インターネット接続及びアウトソーシングサービス売上高：		
法人向け接続サービス	9,004,721	
個人向け接続サービス	3,807,989	
アウトソーシングサービス	10,042,896	
合計	22,855,606	
システムインテグレーション売上高：		
構築	12,641,135	
運用保守	11,572,362	
合計	24,213,497	
機器売上高	1,280,303	
営業収益合計	48,349,406	100.0
営業費用：		
インターネット接続及びアウトソーシングサービス売上原価	19,005,171	
システムインテグレーション売上原価	18,558,164	
機器売上原価	1,098,267	
売上原価合計	38,661,602	80.0
販売費	3,151,505	6.5
一般管理費	3,404,620	7.0
研究開発費	179,488	0.4
営業費用合計	45,397,215	93.9
営業利益	2,952,191	6.1
その他の収益(△費用)：		
受取利息	40,244	
支払利息	△ 329,047	
為替差損	2,330	
その他投資の売却に係る利益－純額	217,957	
その他投資に係る評価損失	△ 184,278	
その他－純額	15,409	
その他の収益合計－純額	△ 237,385	△ 0.5
法人所得税、少数株主損益及び持分法による投資損益調整前 四半期利益	2,714,806	5.6
法人所得税	△ 1,413,102	△ 2.9
少数株主損益	51,606	0.1
持分法による投資損益	△ 91,523	△ 0.1
四半期純利益	4,087,991	8.5
1株当たり四半期純利益		
基本的加重平均流通普通株式数(株)	206,161	
希薄化後加重平均流通普通株式数(株)	206,432	
基本的普通株式1株当たり四半期純利益(円)	19,829.12	
希薄化後普通株式1株当たり四半期純利益(円)	19,803.09	

(注) 当第3四半期連結累計期間の四半期連結損益計算書の表示にあわせ、一部を変更し表示しております。

## (2) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成19年4月1日 至 平成19年12月31日)
区分	金額(千円)
営業活動によるキャッシュ・フロー：	
四半期純利益	4,087,991
営業活動によるキャッシュ・フローへの調整：	
減価償却費等	3,481,394
退職給付引当金繰入額－支払額控除後	128,371
貸倒引当金戻入額	△ 7,069
有形固定資産除却損	15,682
その他投資の売却に係る利益	△ 217,957
その他投資に係る評価損失	184,278
為替差損	3,955
持分法による投資損失	91,523
少数株主損益	△ 51,606
繰延税金	△ 1,790,391
営業資産及び負債の増減－企業及び事業の買収による影響額の 控除後：	
売掛金の増加	△ 2,121,457
たな卸資産、前払費用、その他流動資産及びその他 固定資産の増加	△ 1,351,187
買掛金及び未払金の減少	△ 1,625,227
未払費用、その他流動負債及びその他固定負債の減少	△ 373,793
営業活動によるキャッシュ・フロー	454,507
投資活動によるキャッシュ・フロー：	
有形固定資産の取得	△ 1,614,994
売却可能有価証券の取得	△ 517,275
短期投資及びその他投資の取得	△ 231,974
持分法適用関連会社株式への投資	△ 250,389
少数株主からの子会社株式の取得	△ 1,975,123
売却可能有価証券の売却による収入	616,920
短期投資及びその他投資の売却による収入	20,579
新たに連結対象となった会社より受け入れた現金及び預金（取 得現金控除後）	△ 788,608
敷金保証金の支払	△ 287,720
敷金保証金の返還	8,396
積立保険料の支払	△ 36,456
その他	△ 6,698
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 5,063,342



	前第3四半期連結累計期間 (自 平成19年4月1日 至 平成19年12月31日)
区分	金額(千円)
財務活動によるキャッシュ・フロー：	
当初の返済期限が3ヶ月を超える短期借入金による調達	15,900,000
当初の返済期限が3ヶ月を超える短期借入金及び長期借入金の返済	△ 15,540,000
キャピタル・リース債務の元本返済	△ 2,564,142
当初の返済期限が3ヶ月以内の短期借入金の純増	2,950,000
配当金の支払額	△ 461,309
財務活動によるキャッシュ・フロー	284,549
現金及び現金同等物に係る為替変動の影響	△ 15,811
現金及び現金同等物の純減額	△ 4,340,097
現金及び現金同等物の期首残高	13,554,544
現金及び預金の四半期末残高	9,214,447
キャッシュ・フローに係る追加情報：	
利息支払額	329,316
法人所得税支払額	933,930
現金支出を伴わない投資及び財務活動：	
キャピタル・リース契約締結による資産の取得額	2,917,146
株式交換による子会社株式の少数株主からの取得	1,012,520
企業及び事業の買収：	
資産の取得額	2,319,277
支出現金(△)	△ 1,715,450
承継した負債額	367,989
少数株主持分の発生	235,838

(注) 当第3四半期連結累計期間の四半期連結キャッシュ・フロー計算書の表示にあわせ、一部を変更し表示しております。

6. その他の情報 (未監査)

(1) 生産実績

当第3四半期連結累計期間における生産実績は、下記のとおりであります。

区分	当第3四半期連結累計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年12月31日)	
	生産実績 (千円)	前年同期比 (%)
システムインテグレーション	18,878,103	+2.6
合計	18,878,103	+2.6

- (注) 1 本表の金額には、消費税等は含まれておりません。  
 2 前年同期比の欄の%表示は、対前年同期比増減率を記載しております。  
 3 当社グループは、インターネット接続及びアウトソーシングサービス、機器販売ならびにATM運営事業において生産を行っておりませんので、これらに係る生産実績の記載事項はありません。

(2) 受注実績

当第3四半期連結累計期間における受注実績は、下記のとおりであります。

区分	当第3四半期連結累計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年12月31日)			
	受注実績 (千円)	前年同期比 (%)	受注残高 (千円)	前年同期比 (%)
システムインテグレーション及び機器販売	22,465,488	△30.4	13,543,616	△16.6
合計	22,465,488	△30.4	13,543,616	△16.6

- (注) 1 本表の金額には、消費税等は含まれておりません。  
 2 前年同期比の欄の%表示は、対前年同期比増減率を記載しております。  
 3 当社グループは、インターネット接続及びアウトソーシングサービスならびにATM運営事業において受注生産を行っておりませんので、これらに係る受注実績及び受注残高の記載事項はありません。  
 4 システムインテグレーション及び機器販売において、受注段階における区分は困難であるため、これらの合計額にて記載しております。

(3) 販売実績

当第3四半期連結累計期間における販売実績は、下記のとおりであります。

区分	当第3四半期連結累計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年12月31日)	
	販売実績(千円)	前年同期比(%)
インターネット接続及びアウトソーシングサービス合計	25,940,862	+13.5
うち、法人向け接続サービス	9,705,875	+7.8
うち、個人向け接続サービス	4,859,054	+27.6
うち、アウトソーシングサービス	11,375,933	+13.3
システムインテグレーション合計	24,105,075	△0.4
うち、構築	10,014,019	△20.8
うち、運用保守	14,091,056	+21.8
機器売上高	725,801	△43.3
ATM運営事業売上高	17,265	—
計	50,789,003	+5.0

- (注) 1 本表の金額には、消費税等は含まれておりません。  
 2 前年同期比の欄の%表示は、対前年同期比増減率を記載しております。  
 3 当第3四半期連結累計期間において、総販売実績に対する割合が100分の10を超える主要な販売先はありませんので、主要な販売先別の販売実績及び当該販売実績の総販売実績に対する割合について記載を省略しております。

平成21年3月期 第3四半期決算短信〔米国会計基準〕

(別紙) 参考資料1: 「平成21年3月期 第3四半期(3ヶ月)の連結業績について」

**平成21年3月期 第3四半期(3ヶ月)の連結業績について**

当社グループの平成21年3月期第3四半期(平成20年10月1日から平成20年12月31日までの3ヶ月)の連結業績(未監査)について、以下のとおり開示いたします。

**<< 決算ハイライト >>**

	前第3四半期連結会計期間 (自平成19年10月1日 至平成19年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (自平成20年10月1日 至平成20年12月31日)	増減率
	百万円	百万円	%
営業収益(売上高)	18,359	17,535	△4.5
うち、インターネット接続及びアウトソーシングサービス売上高	8,049	8,940	11.1
うち、システムインテグレーション売上高	9,911	8,388	△15.4
うち、機器売上高	399	201	△49.4
うち、ATM運営事業売上高	—	6	—
売上原価	14,851	14,170	△4.6
うち、インターネット接続及びアウトソーシングサービス売上原価	6,738	7,510	11.5
うち、システムインテグレーション売上原価	7,771	6,326	△18.6
うち、機器売上原価	342	174	△49.0
うち、ATM運営事業売上原価	—	160	—
販売管理費等	2,372	2,526	6.5
営業利益	1,136	839	△26.2
税引前四半期利益 <sup>(注1)</sup>	1,017	476	△53.2
四半期純利益(△純損失)	611	△13	△102.2

(注1) 税引前四半期利益は、当社グループの四半期連結財務諸表における法人所得税、少数株主損益及び持分法による投資損益調整前四半期利益を表示しております。

**<インターネット接続及びアウトソーシングサービスの売上高、売上原価及び売上総利益率(3ヶ月)>**

	前第3四半期連結会計期間 (自平成19年10月1日 至平成19年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (自平成20年10月1日 至平成20年12月31日)	増減率
	百万円	百万円	%
インターネット接続及びアウトソーシングサービス売上高合計	8,049	8,940	11.1
うち、法人向け接続サービス	3,023	3,378	11.7
うち、IPサービス(インターネットデータセンター接続サービスを含む)	2,239	2,358	5.3
うち、IIJ FiberAccess/F及びIIJ DSL/F(ブロードバンド対応型)サービス	680	725	6.6
うち、その他	104	295	183.4
うち、個人向け接続サービス	1,513	1,648	8.9
うち、自社ブランド提供分	271	251	△7.7
うち、ハイホーブランド提供分	1,118	1,257	12.4
うち、OEM提供分	124	140	13.7
うち、アウトソーシングサービス	3,513	3,914	11.4
インターネット接続及びアウトソーシングサービス売上原価	6,738	7,510	11.5
うち、バックボーンコスト	905	930	2.7
売上総利益率	16.3%	16.0%	—

## ＜システムインテグレーションの売上高、売上原価及び売上総利益率（3ヶ月）＞

	前第3四半期連結会計期間 (自平成19年10月1日 至平成19年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (自平成20年10月1日 至平成20年12月31日)	増減率
	百万円	百万円	%
システムインテグレーション売上高	9,911	8,388	△15.4
うち、構築	5,920	3,724	△37.1
うち、運用保守	3,991	4,664	16.8
システムインテグレーション売上原価	7,771	6,326	△18.6
売上総利益率	21.6%	24.6%	—

## ＜機器売上の売上高、売上原価及び売上総利益率（3ヶ月）＞

	前第3四半期連結会計期間 (自平成19年10月1日 至平成19年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (自平成20年10月1日 至平成20年12月31日)	増減率
	百万円	百万円	%
機器売上高	399	201	△49.4
機器売上原価	342	174	△49.0
売上総利益率	14.3%	13.6%	—

## ＜ATM運営事業の売上高及び売上原価（3ヶ月）＞

	前第3四半期連結会計期間 (自平成19年10月1日 至平成19年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (自平成20年10月1日 至平成20年12月31日)	増減率
	百万円	百万円	%
ATM運営事業売上高	—	6	—
ATM運営事業売上原価	—	160	—

## ＜その他の財務指標（3ヶ月）＞

	前第3四半期連結会計期間 (自平成19年10月1日 至平成19年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (自平成20年10月1日 至平成20年12月31日)	増減率
	百万円	百万円	%
Adjusted EBITDA (償却前営業利益) (注2)	2,379	2,194	△7.8
設備投資 (キャピタル・リースを含む) (注3)	1,242	1,832	47.5
減価償却費	1,243	1,355	9.0

(注2) (別紙) 参考資料2: 「平成21年3月期 第3四半期決算短信〔米国会計基準〕に関する追加情報」の連結財務指標の調整表をご参照下さい

(注3) (別紙) 参考資料2: 「平成21年3月期 第3四半期決算短信〔米国会計基準〕に関する追加情報」の連結財務指標の調整表をご参照下さい。

## 四半期連結財務諸表 (自 平成20年10月1日 至 平成20年12月31日、未監査)

## (1) 四半期連結貸借対照表

区分	当第3四半期連結会計期間末 (平成20年12月31日現在)		前連結会計年度末 (平成20年3月31日現在)	
	金額 (千円)	構成比 (%)	金額 (千円)	構成比 (%)
(資産の部)				
流動資産:				
現金及び現金同等物	8,955,447		11,470,980	
有価証券	-		12,181	
売掛金				
ー平成20年12月31日及び平成20年3月31日現在、それぞれ32,321千円及び24,677千円の貸倒引当金控除後	9,570,348		12,255,163	
たな卸資産	1,617,815		1,184,160	
前払費用	2,434,191		2,005,274	
その他流動資産				
ー平成20年12月31日及び平成20年3月31日現在、それぞれ10,170千円及び7,470千円の貸倒引当金控除後	1,634,596		1,557,869	
流動資産合計	24,212,397	46.1	28,485,627	51.1
持分法適用関連会社に対する投資及び貸付金				
ー平成20年12月31日及び平成20年3月31日現在、16,701千円の貸付金に対する評価性引当金控除後	995,494	1.9	991,237	1.8
その他投資	2,030,317	3.8	2,363,770	4.2
有形固定資産				
ー平成20年12月31日及び平成20年3月31日現在、それぞれ16,611,464千円及び14,029,785千円の減価償却累計額控除後	13,805,470	26.2	11,740,210	21.1
営業権	2,507,258	4.8	2,507,258	4.5
その他無形固定資産ー純額	3,338,633	6.4	3,400,117	6.1
敷金保証金	2,088,738	4.0	2,037,165	3.7
その他資産				
ー平成20年12月31日及び平成20年3月31日現在、それぞれ70,285千円及び64,796千円の貸倒引当金控除後	3,579,988	6.8	4,177,162	7.5
資産合計	52,558,295	100.0	55,702,546	100.0
(負債及び資本の部)				
流動負債:				
短期借入金	7,800,000		9,150,000	
短期リース債務	3,577,629		3,455,948	
買掛金及び未払金	5,570,313		7,895,238	
未払費用	1,201,241		994,138	
退職給付引当金ー流動	11,436		11,436	
繰延収益	1,885,443		1,552,896	
その他流動負債	430,817		864,366	
流動負債合計	20,476,879	39.0	23,924,022	42.9
長期リース債務	5,366,787	10.2	4,738,359	8.5
退職給付引当金ー非流動	1,296,904	2.5	1,101,951	2.0
その他固定負債	1,001,377	1.9	663,399	1.2
負債合計	28,141,947	53.6	30,427,731	54.6
少数株主持分	34,618	△ 0.0	294,102	0.6
約定債務及び偶発債務				
資本:				
資本金:普通株式				
ー平成20年12月31日及び平成20年3月31日現在、それぞれ授權株式数:377,600株、発行済株式数:206,478株	16,833,847	32.0	16,833,847	30.2
資本準備金	27,611,737	52.5	27,611,737	49.6
欠損金	△ 19,614,123	△ 37.3	△ 19,555,489	△ 35.1
その他の包括利益(△損失)累計額	△ 149,176	△ 0.2	90,618	0.1
自己株式				
ー平成20年12月31日現在、当社が保有する株式数:2,745株	△ 300,555	△ 0.6	-	-
資本合計	24,381,730	46.4	24,980,713	44.8
負債及び資本合計	52,558,295	100.0	55,702,546	100.0

## (2) 四半期連結損益計算書

区分	前第3四半期連結会計期間 (自平成19年10月1日 至平成19年12月31日)		当第3四半期連結会計期間 (自平成20年10月1日 至平成20年12月31日)	
	金額(千円)	百分比 (%)	金額(千円)	百分比 (%)
営業収益:				
インターネット接続及びアウトソーシングサービス売上高:				
法人向け接続サービス	3,023,437		3,378,154	
個人向け接続サービス	1,513,141		1,647,803	
アウトソーシングサービス	3,512,322		3,913,676	
合計	8,048,900		8,939,633	
システムインテグレーション売上高:				
構築	5,920,223		3,724,073	
運用保守	3,991,086		4,663,447	
合計	9,911,309		8,387,520	
機器売上高	398,953		201,714	
ATM運営事業売上高	-		6,295	
営業収益合計	18,359,162	100.0	17,535,162	100.0
営業費用:				
インターネット接続及びアウトソーシングサービス売上原価	6,737,501		7,510,069	
システムインテグレーション売上原価	7,771,305		6,325,592	
機器売上原価	341,881		174,212	
ATM運営事業売上原価	-		160,603	
売上原価合計	14,850,687	80.9	14,170,476	80.8
販売費	1,124,352	6.1	1,154,972	6.6
一般管理費	1,184,997	6.5	1,298,297	7.4
研究開発費	63,043	0.3	72,517	0.4
営業費用合計	17,223,079	93.8	16,696,262	95.2
営業利益	1,136,083	6.2	838,900	4.8
その他の収益(△費用):				
受取利息	8,689		6,299	
支払利息	△ 113,769		△ 103,739	
為替差損益	1,407		△ 13,527	
その他投資の売却に係る利益	4,427		17,680	
その他投資に係る評価損失	△ 20,222		△ 268,124	
その他—純額	707		△ 1,379	
その他の収益(△費用)合計—純額	△ 118,761	△ 0.7	△ 362,790	△ 2.1
法人所得税、少数株主損益及び持分法による投資損益調整前 四半期利益	1,017,322	5.5	476,110	2.7
法人所得税	391,731	2.1	653,305	3.7
少数株主損益	27,394	0.1	119,691	0.7
持分法による投資損益	△ 42,394	△ 0.2	44,272	0.2
四半期純利益(△純損失)	610,591	3.3	△ 13,232	△ 0.1
1株当たり四半期純利益(△純損失)				
基本的加重平均流通普通株式数(株)	206,478		205,117	
希薄化後加重平均流通普通株式数(株)	206,839		205,117	
基本的普通株式1株当たり四半期純利益(△純損失)(円)	2,957.17		△ 64.51	
希薄化後普通株式1株当たり四半期純利益(△純損失)(円)	2,952.01		△ 64.51	

(注) 前第3四半期連結会計期間の四半期連結損益計算書は、当第3四半期連結会計期間の表示にあわせ、一部を変更し表示しております。

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

	前第3四半期連結会計期間 (自 平成19年10月1日 至 平成19年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (自 平成20年10月1日 至 平成20年12月31日)
区分	金額(千円)	金額(千円)
営業活動によるキャッシュ・フロー：		
四半期純利益	610,591	△ 13,232
営業活動によるキャッシュ・フローへの調整：		
減価償却費等	1,242,764	1,354,538
退職給付引当金繰入額一支払額控除後	43,648	65,470
貸倒引当金繰入・戻入(△)額	△ 2,145	9,361
有形固定資産除却損	4,158	128,044
その他投資の売却に係る利益	△ 4,427	△ 17,680
その他投資に係る評価損失	20,222	268,124
為替差損	558	11,961
持分法による投資損益	42,394	△ 44,272
少数株主損益	△ 27,394	△ 119,691
繰延税金	179,046	594,214
その他	-	265
営業資産及び負債の増減—企業及び事業の買収による影響額の控除後：		
売掛金の増加(△)・減少	△ 2,697,964	400,457
たな卸資産、前払費用、その他流動資産及びその他固定資産の増加(△)・減少	287,832	△ 837,254
買掛金及び未払金の増加・減少(△)	558,649	△ 884,216
未払費用、その他流動負債及びその他固定負債の増加	79,867	430,190
営業活動によるキャッシュ・フロー	337,799	1,346,279
投資活動によるキャッシュ・フロー：		
有形固定資産の取得	△ 623,435	△ 915,042
売却可能有価証券の取得	△ 3,380	-
短期投資及びその他投資の取得	△ 200,152	△ 6,001
新たに連結対象となった会社より受け入れた現金及び預金(取得現金控除後)	123,842	-
売却可能有価証券の売却による収入	7,808	-
短期投資及びその他投資の売却による収入	13,828	36,873
敷金保証金の支払	△ 21,870	△ 4,186
敷金保証金の返還	5,035	9,467
積立保険料の支払	△ 13,017	△ 12,890
その他	△ 8	51
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 711,349	△ 891,728
財務活動によるキャッシュ・フロー：		
当初の返済期限が3ヶ月を超える短期借入金による調達	5,500,000	5,100,000
当初の返済期限が3ヶ月を超える短期借入金及び長期借入金の返済	△ 9,200,000	△ 5,675,000
キャピタル・リース債務の元本返済	△ 906,201	△ 1,103,879
当初の返済期限が3ヶ月以内の短期借入金の純増減	2,700,000	1,375,000
配当金の支払額	△ 154,859	△ 206,478
自己株式の取得	-	△ 300,555
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 2,061,060	△ 810,912
現金及び預金に係る為替変動の影響	△ 20,819	△ 7,427
現金及び預金の純減額	△ 2,455,429	△ 363,788
現金及び預金の期首残高	11,669,876	9,319,235
現金及び預金の四半期末残高	9,214,447	8,955,447

(注) 前第3四半期連結会計期間の四半期連結キャッシュ・フロー計算書は、当第3四半期連結会計期間の表示にあわせ、一部を変更し表示しております。

平成21年3月期 第3四半期決算短信〔米国会計基準〕

(別紙) 参考資料2: 「平成21年3月期 第3四半期決算短信〔米国会計基準〕に関する追加情報」

**平成21年3月期 第3四半期決算短信〔米国会計基準〕に関する追加情報**

当社グループの平成21年3月期 第3四半期決算短信〔米国会計基準〕について、以下の補足情報を追加で開示いたします。

**連結財務指標の調整表**

## 1. Adjusted EBITDA (償却前営業利益) (3ヶ月)

	前第3四半期連結会計期間 (自平成19年10月1日 至平成19年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (自平成20年10月1日 至平成20年12月31日)
	百万円	百万円
Adjusted EBITDA (償却前営業利益)	2,379	2,194
減価償却費	△1,243	△1,355
営業利益	1,136	839
その他の収益(△費用)-純額	△119	△363
法人所得税	392	653
少数株主損益	27	120
持分法による投資損益	△42	44
四半期純利益(△純損失)	611	△13

## 2. 設備投資(3ヶ月)

	前第3四半期連結会計期間 (自平成19年10月1日 至平成19年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (自平成20年10月1日 至平成20年12月31日)
	百万円	百万円
設備投資額(キャピタル・リースを含む)	1,242	1,832
キャピタル・リース契約締結による資産の取得額	619	917
有形固定資産の取得額	623	915

(注) 当社の連結財務諸表は、米国会計基準に基づき作成をしておりますが、米国会計基準以外の指標(当社の公表する Adjusted EBITDA (償却前営業利益)、設備投資など)について公表する場合には、当該指標の算定根拠(調整表)を添付することが、米国SEC(米国証券取引委員会)より求められております。